目 次

. 総括	研究和	B 告
培養細胞	感染系	系の確立されていない病原体の実験技術の開発と予防診断法に関
する研究	···	
	石井	孝司
□ . 分担	研究報	· ·告
		・ ・ 感染、複製機構の研究
		vスのリバースジェネティックス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	片山	
	/ 1	
2.ノロウ	イルス	、複製機構について ····································
, _ ,	染谷	
	Ж П	ar-
3 マウス	/od	ァイルスのベクター化に関する研究 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	中西	
	. —	
4.ノロウ	イルス	集団食中毒事例におけるウイルス亜集団の包括的遺伝系統解析・
	本村	
5 野生ネ	ズミ由	ョ来ノロウイルスの遺伝子解析 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	遠矢	
	,	
6 .ノロウ	イルス	くを用いた培養腸管上皮細胞感染系の確立 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	佐藤	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
7 .ウシロ	タウィ	´ルスの発生動向と遺伝学的特性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	鈴木	

度ウイ	ルス検出技術の開発		
ケル細	胞ポリオーマウイルスの感染侵	入機構・・・・・・	
鈴木	哲朗		
パピロー	- マウイルスのゲノム変異と子覧	2頸部発癌 •••••	
		1 155 UP 7 U/U	
イミノし	政		
 	で開発のための甘穀が交		
膀—	10000000000000000000000000000000000000		
ı⊤ ⁄ · · · ·			П
		増殖メカニスムの解り	月・・・・・・・・
石井	孝可		
HEV σ	り細胞培養およびリバースジェク	ネティックス法による	Rat HEV O
• • • • •	••••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • •
李 天	ミ成		
记成果	の刊行に関する一覧表・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • •
	ケ鈴 ピ柊 抗勝 肝石 HE・李ル木 ロ元 HPニ ウ井 V・・ラ	鈴木 哲朗 パピローマウイルスのゲノム変異と子宮 柊元 巌 抗 HPV 薬開発のための基盤研究 ・・・ 勝二 郁夫 肝炎ウイルスレプリコンの構築および 石井 孝司	ゲル細胞ポリオーマウイルスの感染侵入機構・・・・・・・・